

平成29年度 ジュニア・ジュエリーマスター学科試験問題

問1 次の日本の宝飾史に関する各文を読み、正しいものには○を、間違っているものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 縄文時代では、石を加工した装身具を作ることはできなかった。
- (2) 弥生時代では、碧玉や硬玉を加工して勾玉を作っていたが、青銅の製品は作れなかった。
- (3) 飛鳥・奈良時代では、生活の中から装身具が消えていった。
- (4) 鎌倉時代から室町時代では、金銀工、銅鉄真鍮工、鍍金工、箔工など金属関係の職業が現れた。
- (5) 明治時代では、洋装に合わせた装身具を国内の金銀細工師が製作するようになった。

問2 次のマネジメントに関する各文を読み、(a)～(e)内に最もあてはまる語句を(ア)～(コ)の中から1つ選び記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 生産の4Mとは「人」、「資材」、「(a)」、「方法」のことである。
- (2) 作業管理の5Sとは「整理」、「整頓」、「(b)」、「(c)」、「しつけ」のことである。
- (3) QCDとは、Q = 「(d)」、C = 「(e)」、D = 「納期」のことである。

(ア) 設備 (イ) 清掃 (ウ) 組織 (エ) 市場 (オ) 販売
(カ) 清潔 (キ) 品質 (ク) 管理 (ケ) 原価 (コ) 連絡

問3 次の生産と流通に関する各文を読み、正しいものには○を、間違っているものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 消費者の求める「モノ」や「コト」のことを「プロモーション」と呼ぶ。
- (2) PL法とは製造物責任法のことである。
- (3) 消費者の中でも知性や感性の優れた人を「オピニオン・リーダー」と呼ぶ。
- (4) 産業財産権は特許権、意匠権、実用新案権の3種類のみで構成されている。
- (5) 顧客にとってどのような製品が必要かを予測して生産することを「見込み生産」と呼ぶ。
- (6) 顧客から素材やデザイン、数量などの具体的な指示をうけて生産することを「受注生産」と呼ぶ。

問4 次の宝石に関する各文を読み () 内に最も当てはまる語句を(ア)～(エ)の中から1つ選び記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 宝石には、「()」と呼ばれる特殊な光学効果を持つものがあるが、この効果は光源の色味により石の地色に変化するものである。

(ア) シャトヤンシー (イ) プレイオブ・カラー (ウ) 変色性
(エ) アベンチュレッセンス

- (2) トルマリンの比重は一般に 3.00～3.10 であるが、トルマリンより比重の小さな宝石は () である。
- (ア) 水晶 (イ) ダイヤモンド (ウ) サファイア (エ) ガーネット
- (3) 「() カット」とは、宝石の模様や光学的特殊効果を引き出すための曲面に囲まれたカットである。
- (ア) ダブル (イ) ファセット (ウ) カボッション (エ) ステップ
- (4) 宝石の原石は、屈折や光学的特殊効果などの方向性を考慮して、それぞれ特性を引き出すように石取りを行う。この石取りの方向のことを「()」と呼ぶ。
- (ア) ファセット (イ) プロポーション (ウ) オリエンテーション
(エ) シンチレーション
- (5) ファセット・カットされた石のクラウン側にある一般に最も面積の大きな面は「()」と呼ばれるカット面である。
- (ア) キューレット (イ) テーブルファセット (ウ) パビリオンファセット
(エ) スターファセット
- (6) ブリリアント・カットされたダイヤモンドのクラウンとパビリオンの境界にあたる部分を「()」と呼ぶ。
- (ア) テーブル (イ) ファセット (ウ) キューレット (エ) ガードル
- (7) ダイヤモンドにおける GIA 方式の 4C 評価でクラリティーは 11 等級に分けられているが、グレードの良い順に 3 等級並べると、FL、IF、() である。
- (ア) VVS1 (イ) SI2 (ウ) VS1 (エ) I3
- (8) 偶発的な契機によりピンク貝の体内で形成された天然真珠を「()」と呼ぶ。
- (ア) 天然アコヤ真珠 (イ) 天然ブリストア真珠 (ウ) 天然コンク真珠
(エ) 天然シロチョウ真珠
- (9) 石留の後、超音波洗浄器での洗浄を避けた方がよい石は () である。
- (ア) エメラルド (イ) ガーネット (ウ) ダイヤモンド (エ) トルマリン
- (10) 貴金属加工で使用するヤスリは一般的にモース硬度 5 である。ジュエリー加工の際、ヤスリが当たると安易に傷がついてしまう石は () である。
- (ア) オパール (イ) サファイア (ウ) トルマリン (エ) 真珠

問5 次の貴金属・加工に関する各文を読み、正しい記述の記号(ア)～(エ)を選択し、解答欄にすべて記入しなさい。

(1)

- (ア) K18 と Au750 は同じ地金である。
- (イ) ホワイトゴールドの日本語表示は「白金」である。
- (ウ) イエローゴールドの色調は銀と銅の割合で変化する。
- (エ) 銀 925‰に銅 75‰を加えた合金は「スターリングシルバー」と呼ばれる。

(2)

- (ア) 3分ロウは5分ロウより融点が低い。
- (イ) 糸ノコの3/0は6/0よりも刃の幅が広い。
- (ウ) ヤスリ目は、組ヤスリでは、中目、油目、細目の順に細くなる。
- (エ) ものを切断する方法には「裂く」と「削る」の2種類がある。

問6 次の商品に関する各文を読み、最もあてはまるものを(ア)～(エ)の中から1つ選び記号を解答欄に記入しなさい。

(1) ネックレスの一種で飾りを下げるタイプを「ダングル」、「()」と呼ぶ。

- (ア) チョーカー (イ) ペンダント (ウ) プリンセス (エ) オペラ

(2) ブローチの安全ピン・タイプには「鉄砲式」と「()式」がある。

- (ア) クリップ (イ) スティック (ウ) 風車 (エ) 固定

問7 次のデザインに関する各文を読み、正しいものには○を、間違っているものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 「レンダリング」は商品の完成イメージを伝えるために描かれる。
- (2) 3点透視図法では消失点は1つである。
- (3) 色相環図のうち反対の位置にある色を「補色」と呼ぶ。
- (4) 黄金比率は[1 : 1.4142 ··· ·]となる比率である。
- (5) コンピューターを利用した設計を「CAD」と呼ぶ。

問8 次の宝石加工に関する各文を読み、()に最も当てはまる語句を(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 宝石に()を施す際に使う治具は「ファセッター」と呼ぶ。

- (ア) ファセット・カット (イ) カボション加工 (ウ) 彫刻加工
- (エ) ローレット加工

(2) 宝石がある一定の方向に割れやすい性質を「()」と呼ぶ。

- (ア) チップ (イ) かっこみ (ウ) 劈開 (エ) 面取り

(3) 天然トパーズのモース硬度は () である。

(ア) 5 (イ) 6 (ウ) 7 (エ) 8

(4) 研磨砥石は「()」、「空孔」、「結合剤」の3つの要素で構成されている。

(ア) 砥粒 (イ) バレル (ウ) 研削液 (エ) 洗浄性

(5) 宝石素材を平面研削するための機械は () である。

(ア) 引き割り切断機 (イ) 平面研磨機 (ウ) プレス機 (エ) 超音波加工機

(6) 宝石加工で使用する「細工台」とは () に使用される機械である。

(ア) 丸玉加工 (イ) バレル研磨 (ウ) ファセット・カット (エ) 彫刻加工

問9 次の貴金属加工に関する各文を読み、() に最もあてはまる語句を (ア) ~ (エ) の中から1つ選び、記号を解答欄に記入しなさい。

(1) () を行った工具に必要な熱処理は、主に焼き戻しである。

(ア) 焼きなまし (イ) 焼成 (ウ) 焼き入れ (エ) 徐冷

(2) ヤスリがけや地金取りの際に出る貴金属のクズは回収し、再利用のための () を行う。

(ア) 精錬 (イ) 中和 (ウ) 圧縮 (エ) バフがけ

(3) 金属を金槌やローラーで圧延すると硬くなる。この現象を「()」と呼ぶ。

(ア) 加工硬化 (イ) 加工軟化 (ウ) 冷間加工 (エ) 熱間加工

(4) 接合の作業は主に「ロウ付け」、「()」、「かしめ」の3種類である。

(ア) 線引き (イ) 共付け (ウ) 編み込み (エ) プレス加工

(5) 重曹は弱アルカリ性で、貴金属表面の脱脂と酸洗い後の () に使用します。

(ア) 中和 (イ) 酸化 (ウ) 脱泡 (エ) 乳化

(6) ロストワックスによる鑄造法では、ワックス原型に湯道や湯口を取り付け、「()」と呼ばれる樹形状の型を作成する。

(ア) 溶岩樹形 (イ) ワックスツリー (ウ) クリスマスツリー (エ) ゴム型

平成29年度 ジュニア・ジュエリーマスター学科試験解答

問1					問2				
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
×	×	○	○	○	ア	イ	カ	キ	ケ
問3						※問2 (b)、(c) は順不同			
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				
×	○	○	×	○	○				
問4									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
ウ	ア	ウ	ウ	イ	エ	ア	ウ	ア	エ
問5					問6				
(1)		(2)			(1)	(2)			
ア、ウ、エ		イ、エ			イ	ウ			
問7									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)					
○	×	○	×	○					
問8									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				
ア	ウ	エ	ア	イ	エ				
問9									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				
ウ	ア	ア	イ	ア	イ				

受験番号	
------	--

得点